

(4) 印刷・同関連業

◆ 概要

平成 20 年の工業統計調査結果報告（従業者 4 人以上の事業所）によると、事業所数は 322 所で、前回（平成 19 年）比較では、8 所減少（対前回増加率 $\Delta 2.4\%$ ）している。従業者数は 7,863 人で、前回（平成 19 年）比較では、267 人の減少（同 $\Delta 3.3\%$ ）となっており、2 年連続で増加していた従業員数は今回で減少に転じている。製造品出荷額等は 2,690 億 53 百万円で、平成 14 年から漸増傾向にある。

京都市の製造業に占める印刷・同関連業の割合は、事業所数が 10.1%、従業者数は 10.9%、製造品出荷額等は 11.0%となっている。

平成 11 年からの推移を見ると、平成 14 年から産業分類が改定され、それまで新聞業、出版業を含んでいたものが情報通信業に移行した分を差し引いても、印刷業の事業所数は年々減少を続けていたが、前回でわずかに増加に転じるも再び今回で減少となっている。従業者数も事業所数の推移に合わせて減少傾向で、平成 14 年からは緩やかに減少していた。平成 18 年から従業員数は増加に転じて推移していたが、事業所数と同様に今回で減少している。製造品出荷額等は、減少傾向にあったが、平成 15 年から微増で推移している。平成 14 年までの減少は、出版業の影響が大きく、産業分類改定後の推移では、同業間競争の厳しいなか、印刷技術の向上や最新設備の投入により生産効率の向上を図るとともに、各社の営業努力の結果を反映、商業印刷だけではなく他分野への対応も貢献して増加基調を維持している〔表Ⅱ-3-4-1、図Ⅱ-3-4-1〕。

◆ 市内の印刷・同関連業の特色

印刷業・同関連業は、他の政令指定都市と比較すると、大阪市に次いで第 2 位の製造品出荷額を誇っている〔表Ⅱ-3-4-2〕。

印刷業・同関連業の製造品出荷額等を産業細分類別に見ると、紙以外の印刷業が 1,586 億 1 百万円で、印刷・同関連業の 58.9%を占めている〔表Ⅱ-3-4

-3〕。

京都市では、伝統美術や伝統産業のメッカであるといった地域性や、多くの大学を抱えているという特性から、染織、絵画、工芸、デザイン等関連性の高い技術が蓄積・発展したため、現在でも、高級美術品の印刷を得意とした企業が多く存在している。

また、都市に需要が集中する都市型産業であるとともに、納品までに多くの校正を重ねる必要があることから、比較的近距离の企業に発注されやすいといった業界特性がある。そのため、地元との取引に支えられた事業所が多く、地元の景気動向に左右される地元密着型産業といえる。

近年では、これまでの事業による蓄積を活用しながら、デザイン等の企画から販売促進まで幅広い業務をこなし、新しいタイプの情報産業へと脱皮を図る企業も出現している。

この業界は、チラシやパンフレットなどの「商業印刷」、書籍や雑誌などの「出版印刷」、包装や証券、建材材などを含めた「その他の印刷」の 3 分野に大別される。景気の低迷や環境の変化により、「出版印刷」、「商業印刷」が低迷する中、各社は多色化及び電子編集システムの導入による生産能力の増大などでカバーしつつ、価格、品質、企画力等の総合力で競争するという状況にあり、企業間格差は更に拡大している。

表Ⅱ-3-4-1 印刷・同関連業の事業所数，従業者数，製造品出荷額等の推移

(単位：所，人，百万円)

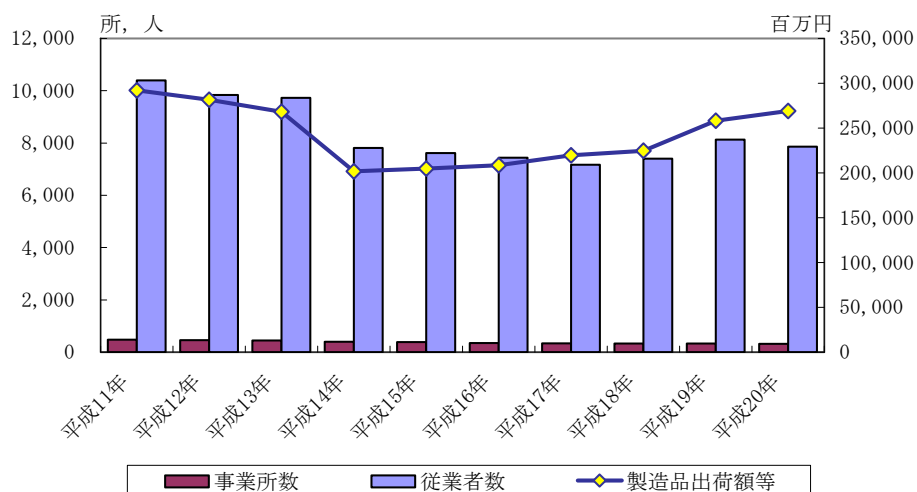
	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
平成11年	475	10,394	292,103
平成12年	457	9,839	281,449
平成13年	447	9,727	268,130
平成14年	395	7,815	201,604
平成15年	390	7,617	204,907
平成16年	353	7,443	208,409
平成17年	343	7,166	219,736
平成18年	327	7,400	224,780
平成19年	330	8,130	258,274
平成20年	322	7,863	269,053

資料：京都市総合企画局「平成20年工業統計調査結果報告（従業者4人以上の事業所）」

※平成13年以前は、「新聞業」及び「出版業」が含まれている。

(平成14年から産業分類が改定され、「新聞業」及び「出版業」は、大分類「H-情報通信業」に移行した。)

図Ⅱ-3-4-1 印刷・同関連業の事業所数，従業者数，製造品出荷額等の推移



資料：京都市総合企画局「平成20年工業統計調査結果報告（従業者4人以上の事業所）」

表Ⅱ-3-4-2 製造品出荷額等の他都市比較（印刷・同関連業）

（単位：百万円）

平成20年	製造品出荷額等
大阪市	321,252
京都市	269,053
名古屋市	208,431
仙台市	109,609
札幌市	95,294
福岡市	78,529
横浜市	66,551
広島市	51,519
北九州市	44,318
神戸市	43,102
新潟市	41,140
堺市	37,322
浜松市	35,552
静岡市	33,230
さいたま市	33,031
川崎市	31,582
千葉市	17,588

資料：経済産業省「平成20年工業統計調査（産業編）」

表Ⅱ-3-4-3 印刷・同関連業（細分類別）の事業所数、従業者数、製造品出荷額等

（単位：所、人、百万円、％）

	事業所数		従業者数		製造品出荷額等	
		構成比		構成比		構成比
印刷・同関連業	322	100.0	7,863	100.0	269,053	100.0
紙以外の印刷業	30	9.3	2,369	30.1	158,601	58.9
オフセット印刷業	168	52.2	3,825	48.6	88,815	33.0
製版業	29	9.0	457	5.8	8,171	3.0
製本業	36	11.2	455	5.8	4,735	1.8
印刷物加工業	36	11.2	472	6.0	4,599	1.7
オフセット印刷以外の印刷業	22	6.8	265	3.4	χ	χ
印刷関連サービス業	1	0.3	20	0.3	χ	χ

資料：京都市総合企画局「平成20年工業統計調査結果報告（従業者4人以上の事業所）」

注：該当事業所が特定されるおそれのある箇所は、「χ」で表記。